

表1 小児薬物療法ネットワーク協力施設

No.	施設名	種別
1	国立成育医療センター	基幹、協議会
2	国立病院機構仙台医療センター	基幹
3	国立病院機構栃木病院	基幹
4	国立病院機構東京医療センター	協力
5	国立国際医療センター	協力
6	国立病院機構三重中央医療センター	基幹
7	国立病院機構京都医療センター	基幹
8	国立病院機構岡山医療センター	協議会
9	国立病院機構香川小児病院	基幹、協議会
10	国立病院機構長崎医療センター	基幹
11	長野県立こども病院	協議会
12	群馬県立小児医療センター	協議会
13	茨城県立こども病院	協議会
14	東京都立清瀬小児病院	協議会
15	東京都立八王子小児病院	協議会
16	千葉県こども病院	協議会
17	埼玉県立小児医療センター	協議会
18	静岡県立こども病院	協議会
19	大阪府立母子保健総合医療センター	協議会
20	兵庫県立こども病院	協議会
21	福岡市立こども病院・感染症センター	協議会
22	北海道立子ども総合医療・療育センター	協議会
23	あいち小児保健医療総合センター	協議会
24	神奈川県立こども医療センター	協議会
25	東北大学病院	大学
26	昭和大学病院	大学
27	東邦大学医療センター大森病院	大学
28	金沢大学医学部附属病院	大学
29	香川大学医学部附属病院	大学
30	宮城県立こども病院	協議会
31	新潟大学医歯学総合病院	大学
32	東京女子医科大学病院	大学
33	東京都立梅ヶ丘病院	協議会
34	国立病院機構三重病院	協議会

協議会：日本小児総合医療施設協議会

基幹：国立病院機構成育医療ネットワーク基幹施設

大学：大学病院

協力：研究協力施設

図 1-1

協力医療機関毎・調査成分毎データ入力症例数

医療機関名	症例数	ペラプロスト トナトリウム錠	ワルファリン ンカリウム錠	プロプラノ ロール塩酸 塩錠	ミダゾ ラム注 射液	クロラゼ ン酸二カ ウム Cap	合計
国立成育医療センター	31	10	10	11			31
兵庫県立こども病院	31	13	16	2			31
埼玉県立小児医療センター	27	12	12	1		2	27
千葉県こども病院	25	7	13	3		2	25
群馬県立小児医療センター	23	6	2	7	8		23
東邦大学医療センター大森病院	19	12	1	6			19
東京都立清瀬小児病院	18	6	5	7			18
神奈川県立こども医療センター	18	6	6	6			18
大阪府立母子保健総合医療センター	16	8	2	4		2	16
宮城県立こども病院	16	1	4	1	10		16
北海道立子ども総合医療・療育センター	14	4	3	6		1	14
東北大学病院	14	8	4	2			14
金沢大学医学部附属病院	13	6	5	2			13
福岡市立こども病院・感染症センター	12		7	5			12
東京都立ハ王子小児病院	11	1	2	8			11
静岡県立こども病院	10	5	3	2			10
国立病院機構香川小児病院	9				9		9
茨城県立こども病院	8	3	2	3			8
長野県立こども病院	5	3		1		1	5
国立病院機構長崎医療センター	1		1				1
あいち小児保健医療総合センター	1		1				1
	322	111	99	77	27	8	322

図 1-2 協力医療機関毎データ入力症例数

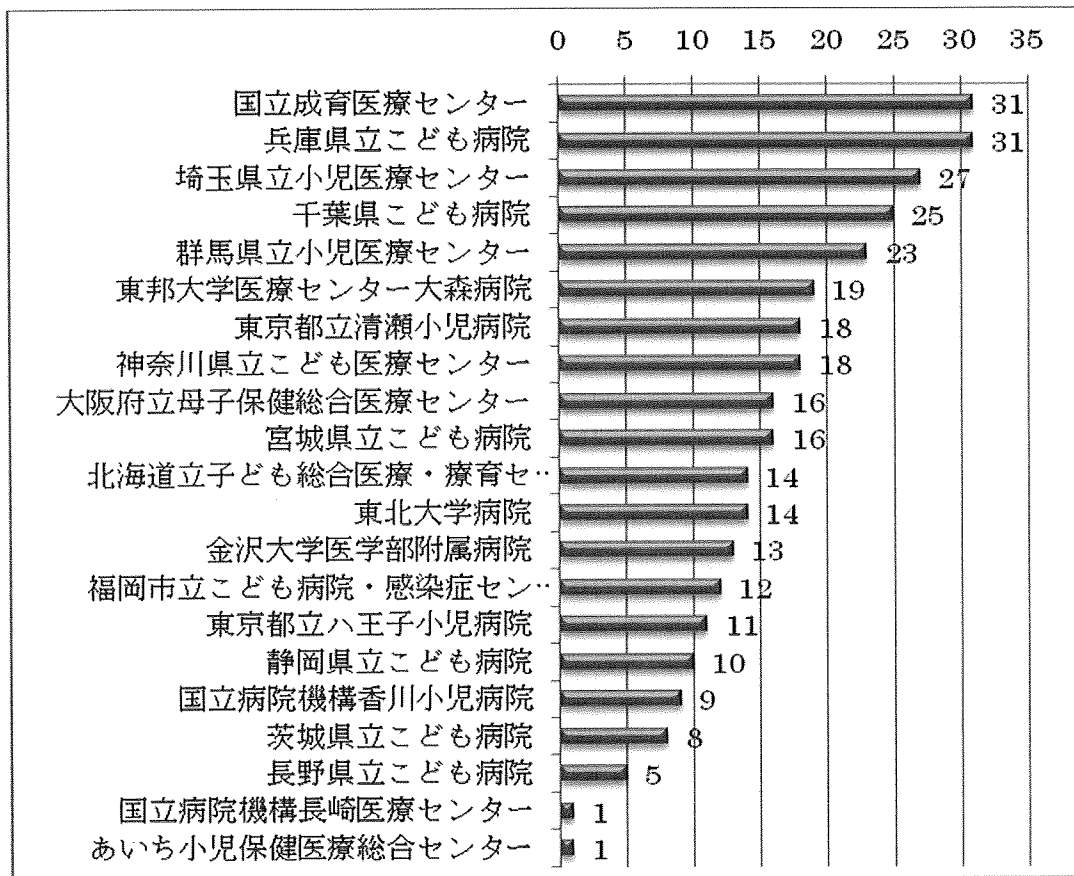


図 1-3 調査成分毎データ入力症例数

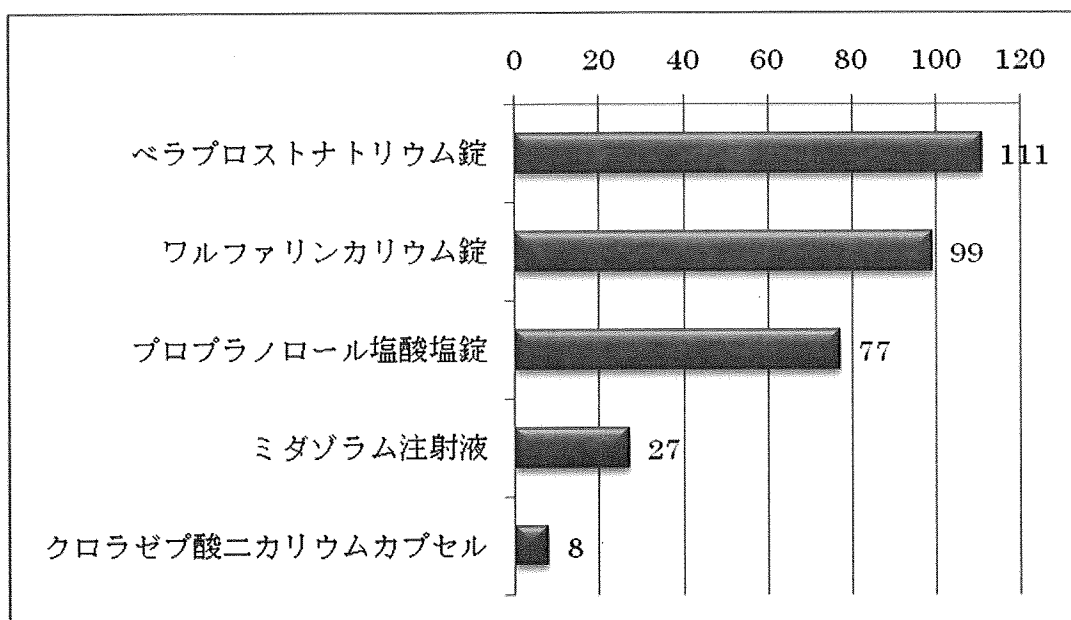


図 2-1 ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

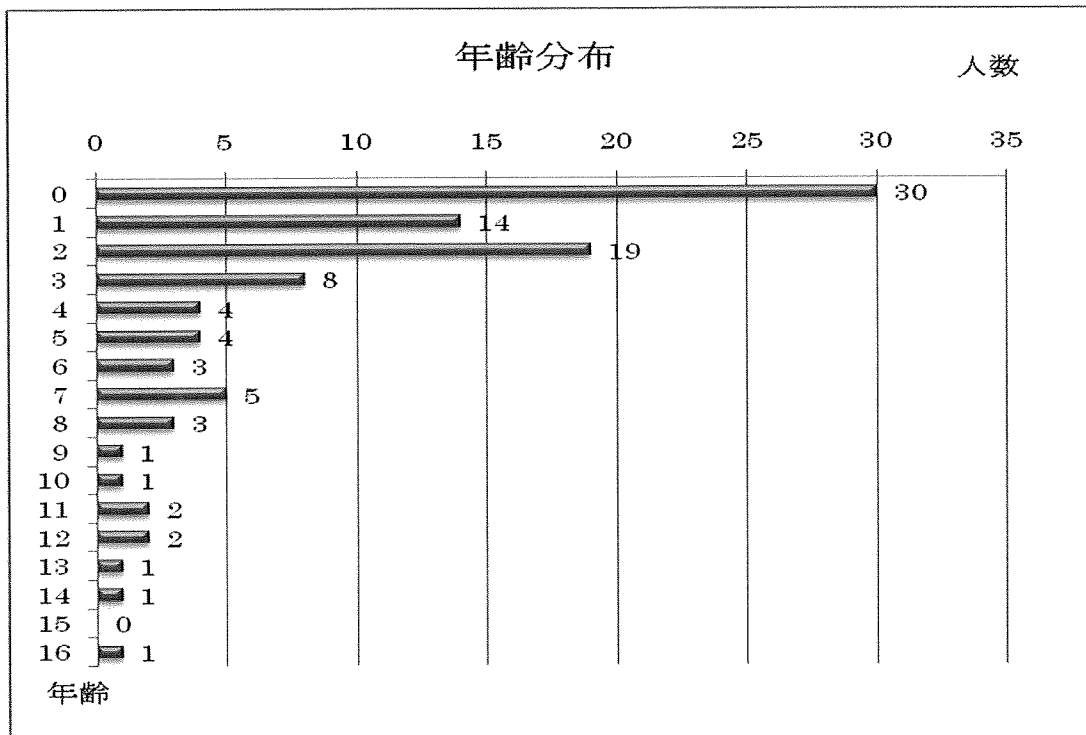


図 2-2 ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

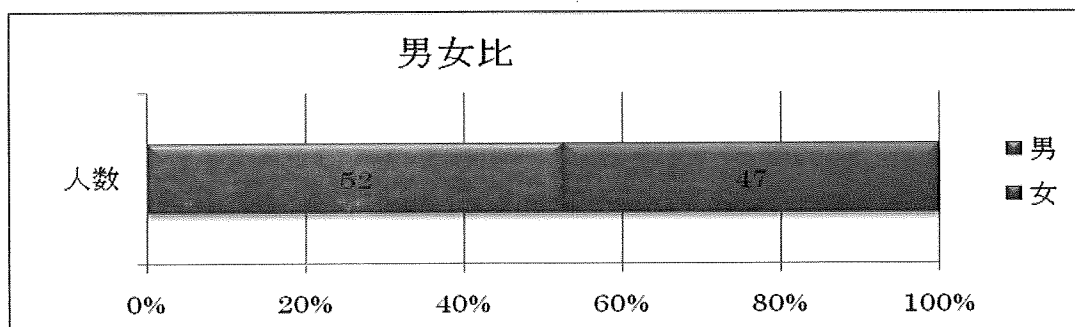


図 2-3 ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

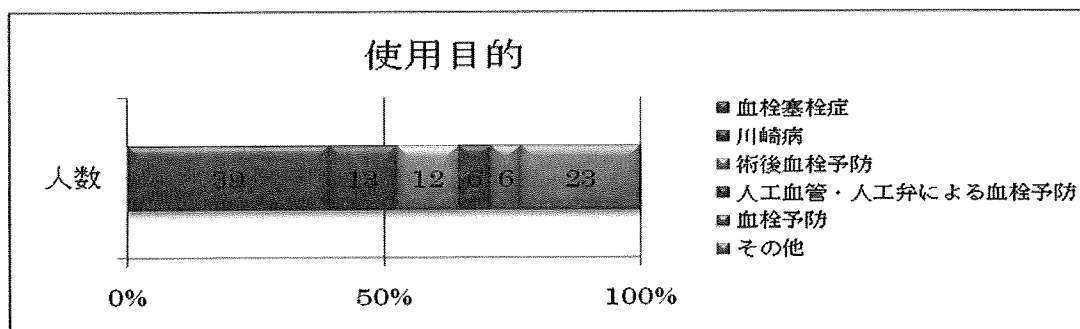


図 2-4 ワルファリンカリウム錠 (粉砕投与)

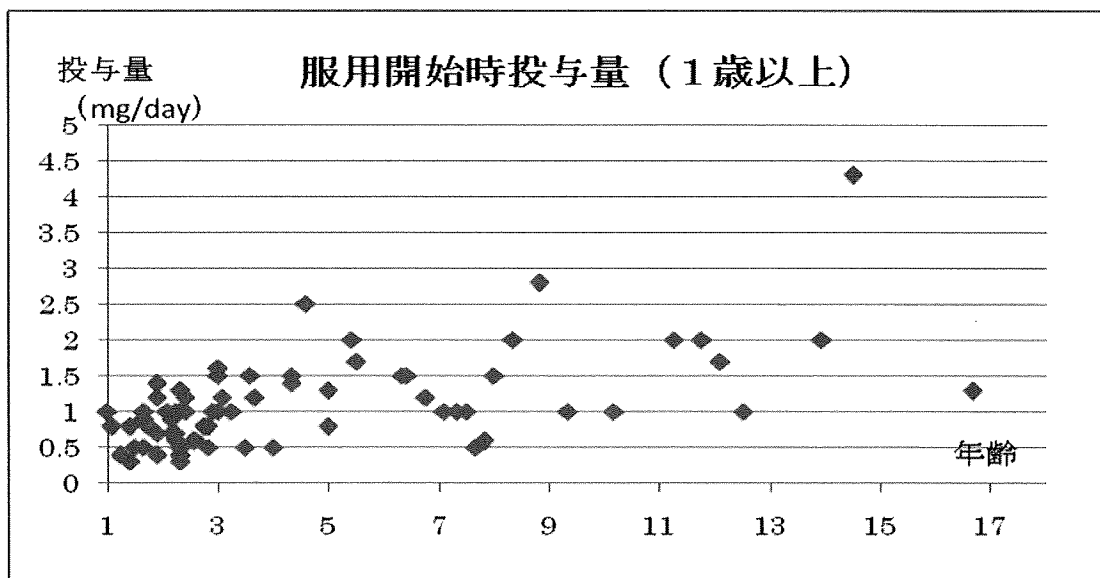


図 2-5 ワルファリンカリウム錠 (粉砕投与)

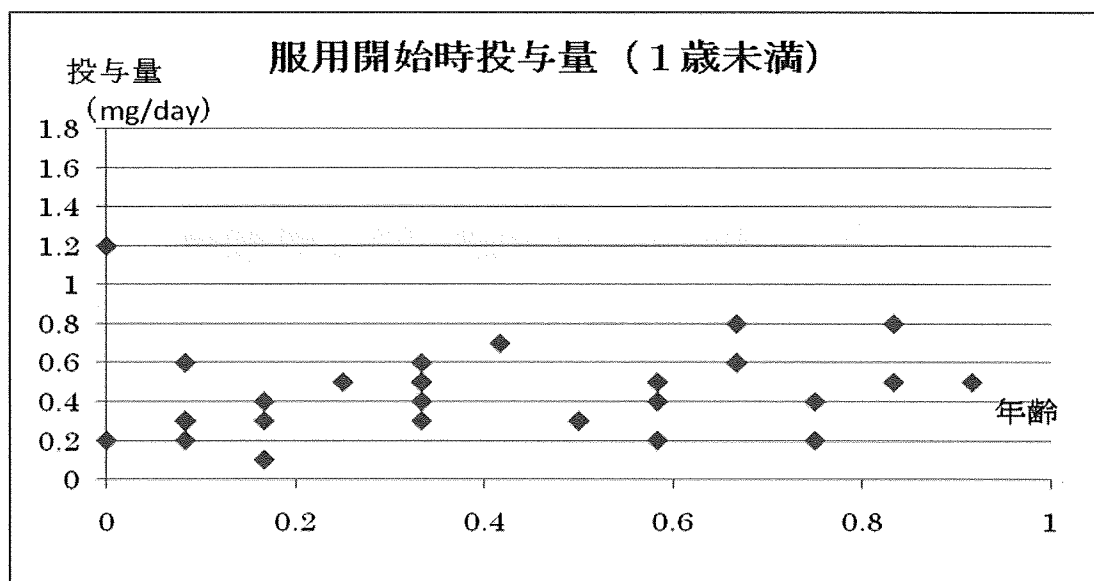


図 2-6 ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

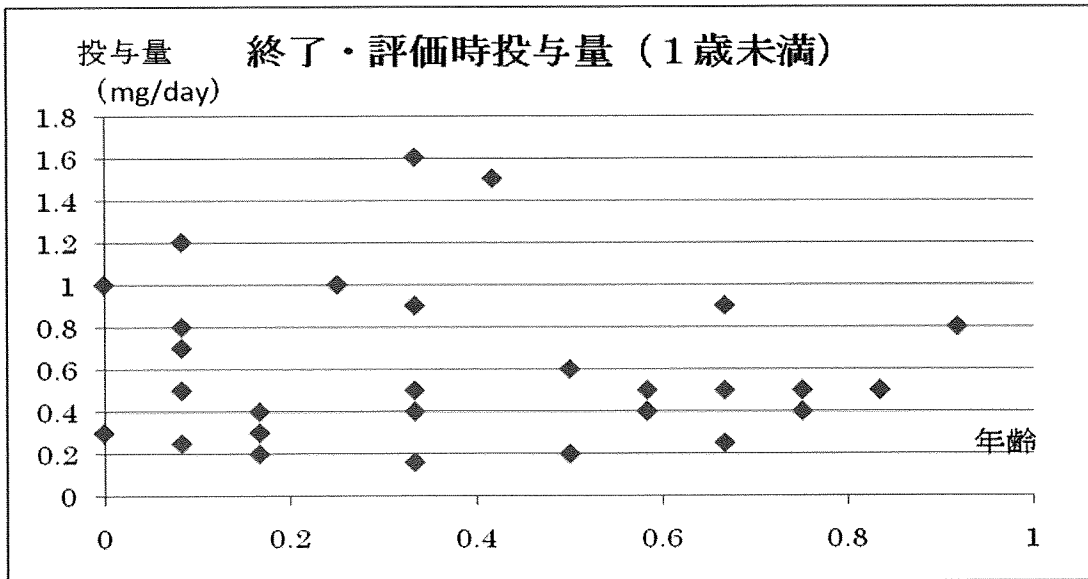


図 2-7 ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

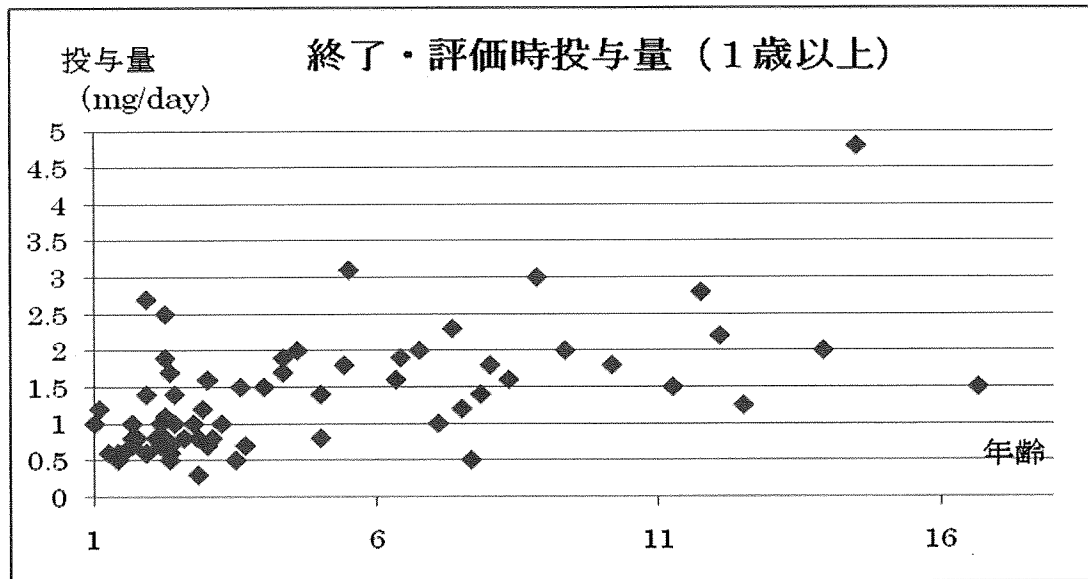


図 2-8

ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

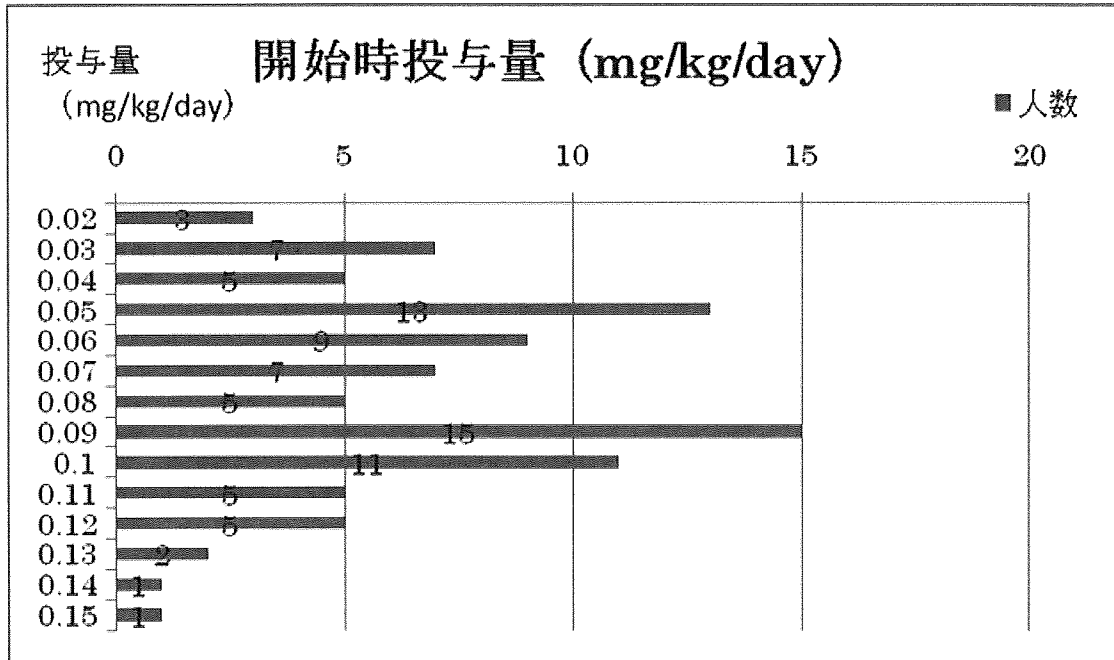


図 2-9

ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

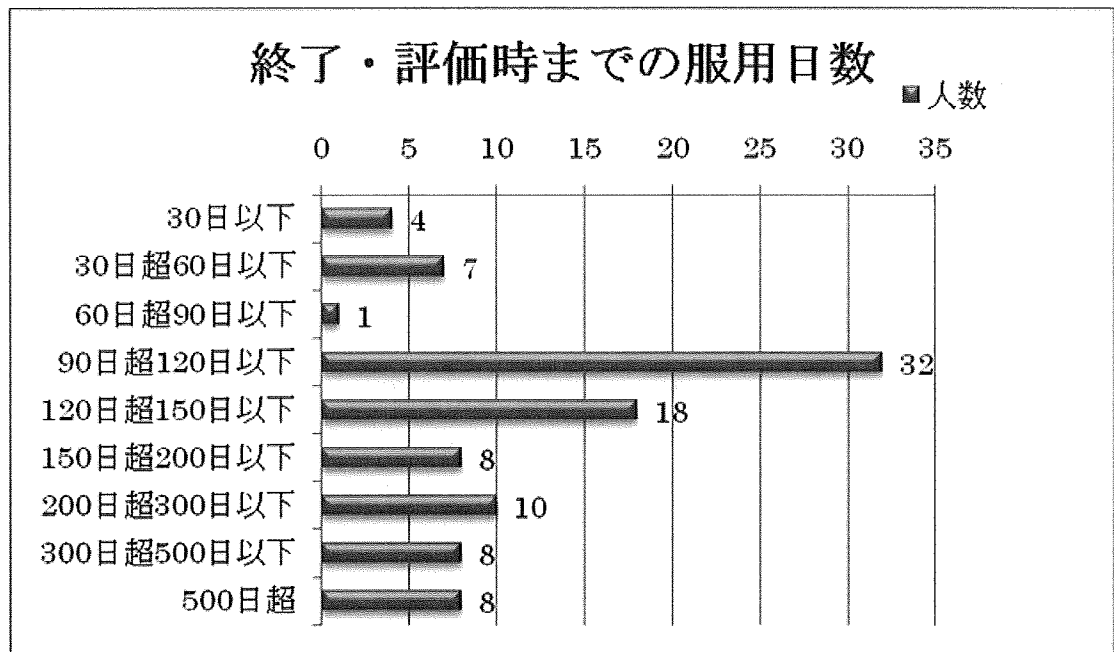


図 2-10 ワルファリンカリウム錠（粉碎投与）

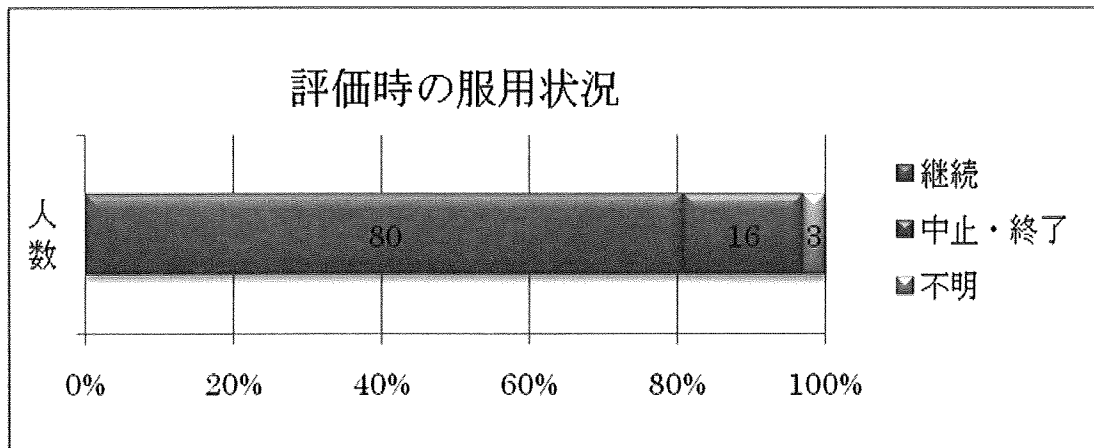


図 2-11 ワルファリンカリウム錠（粉碎投与）

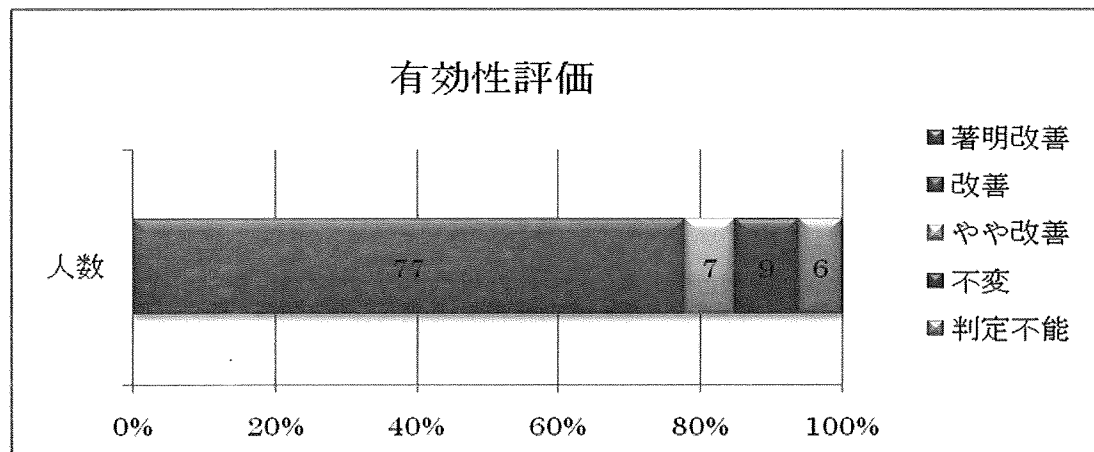


図 2-12 ワルファリンカリウム錠（粉碎投与）

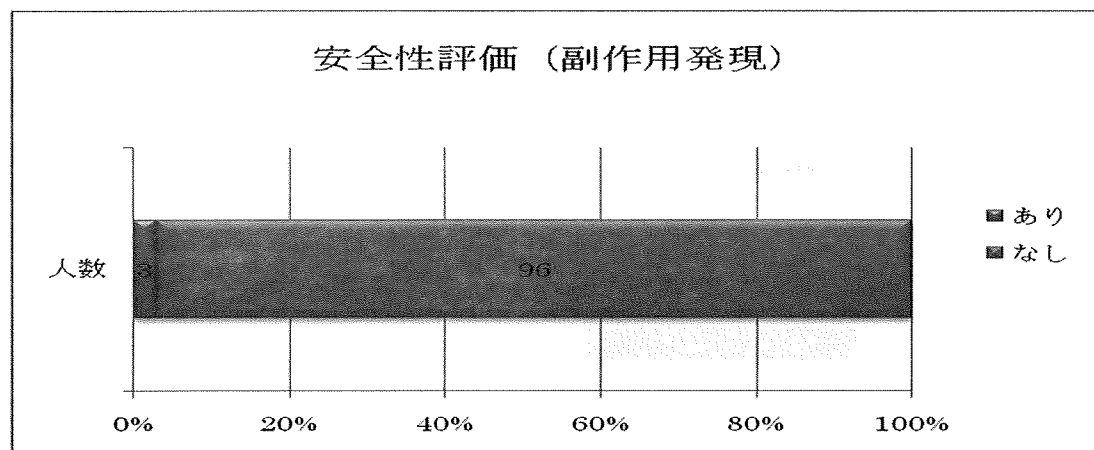


図 2-13

ワルファリンカリウム錠（粉碎投与）

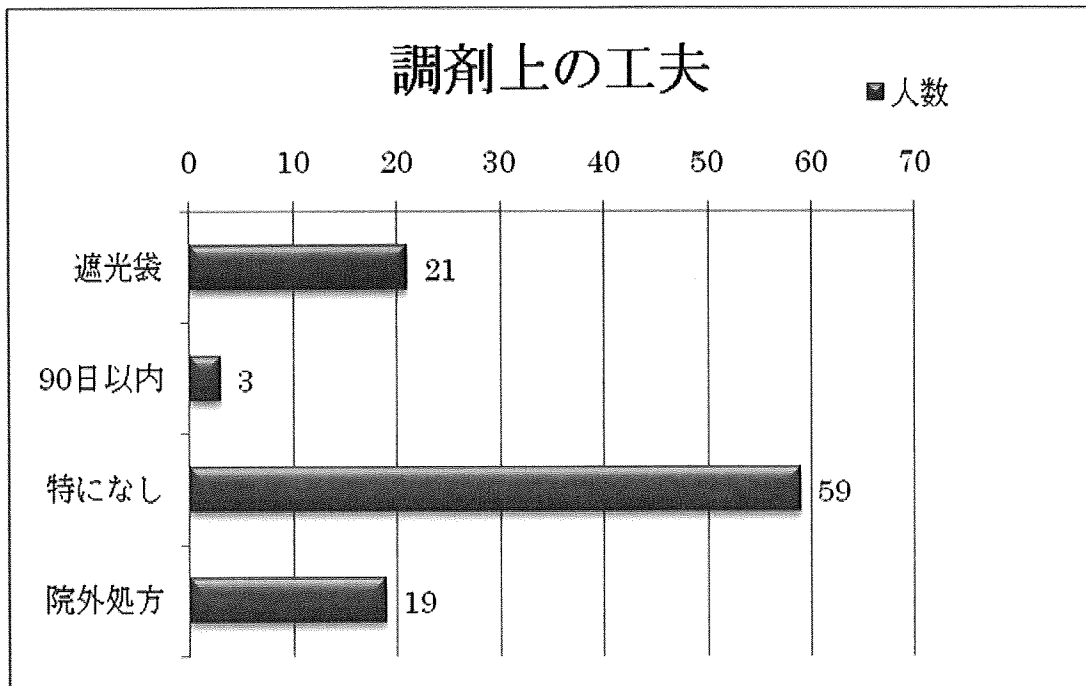


図 2-14

ワルファリンカリウム錠（粉碎投与）

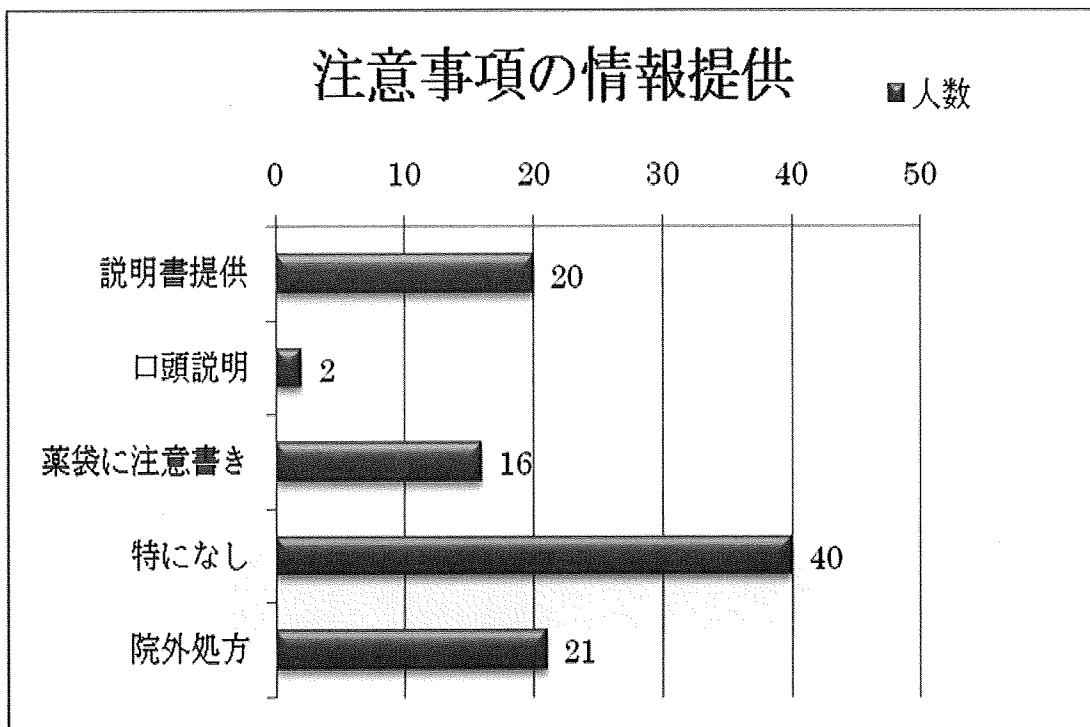


図 2-15

ワルファリンカリウム錠 (粉碎投与)

副作用症例			
副作用名	肝障害	出血	鼻出血
重篤度・転記	軽微・回復	重篤・死亡	軽微・回復
副作用詳細	ワルファリン 0.9mg/日で服用中、AST245、ALT76に上昇、0.5mg/日に減量後、数値減少し回復。	気管より出血が認められたため、ワルファリン、アスピリン及びアンギナールの服用を中止し、ビタミン K を静注したが、PT-INR 1.4→1.3 と変化がないことから、ワルファリンとの因果関係は否定的と考えられる。	外来内服中、PT INR 3.5 まで上昇し、鼻出血にて貧血が進行。輸血を行った。
発現後の調査薬	減量して継続	中止	そのまま継続
年齢・体重	0.1 歳・4.2kg	5.0 歳・13.0kg	7.3 歳・14.5kg
1 日投与量	0.5~0.6mg	1.3~1.4mg	1.0~2.3mg
発現までの日数	46 日	52 日	32 日
使用理由	心臓手術	血栓塞栓症	人工弁使用のため
調剤時の工夫及び留意事項	特になし	特になし	院外処方のため不明
薬の管理者への情報提供	特になし	特になし	院外処方のため不明

図 3-1 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉砕投与)

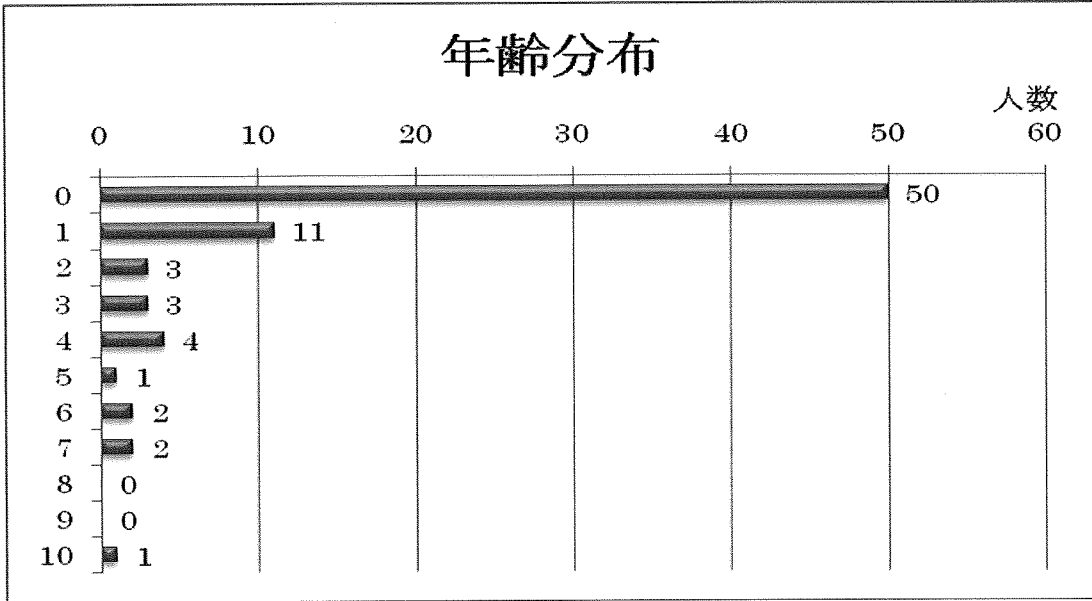


図 3-2 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉砕投与)

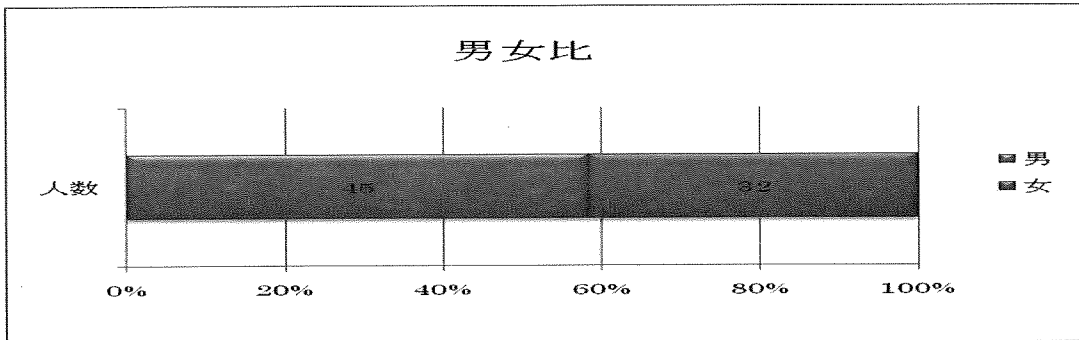


図 3-3 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉砕投与)

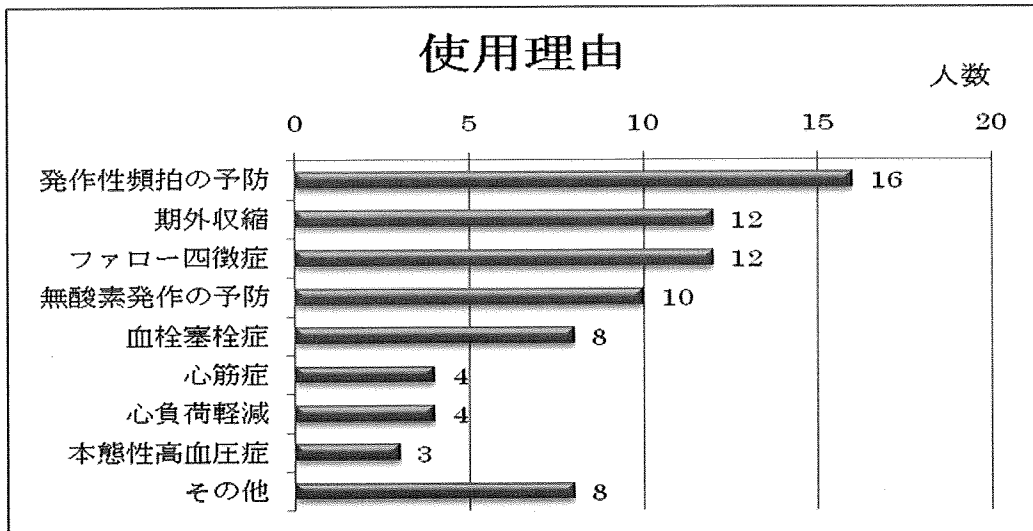


図 3-4 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

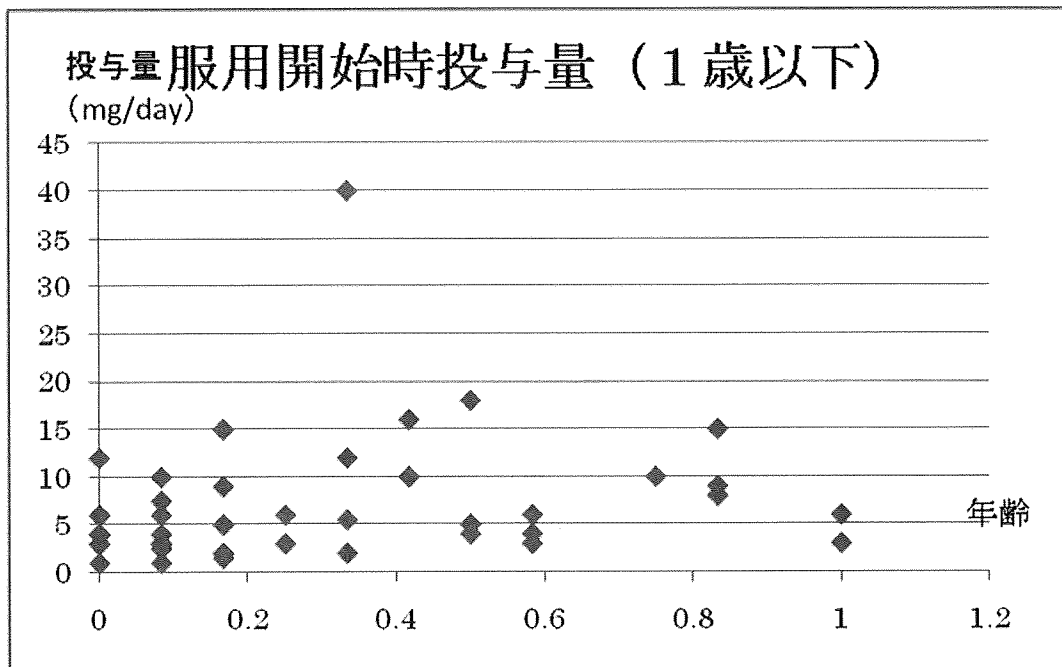


図 3-5 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

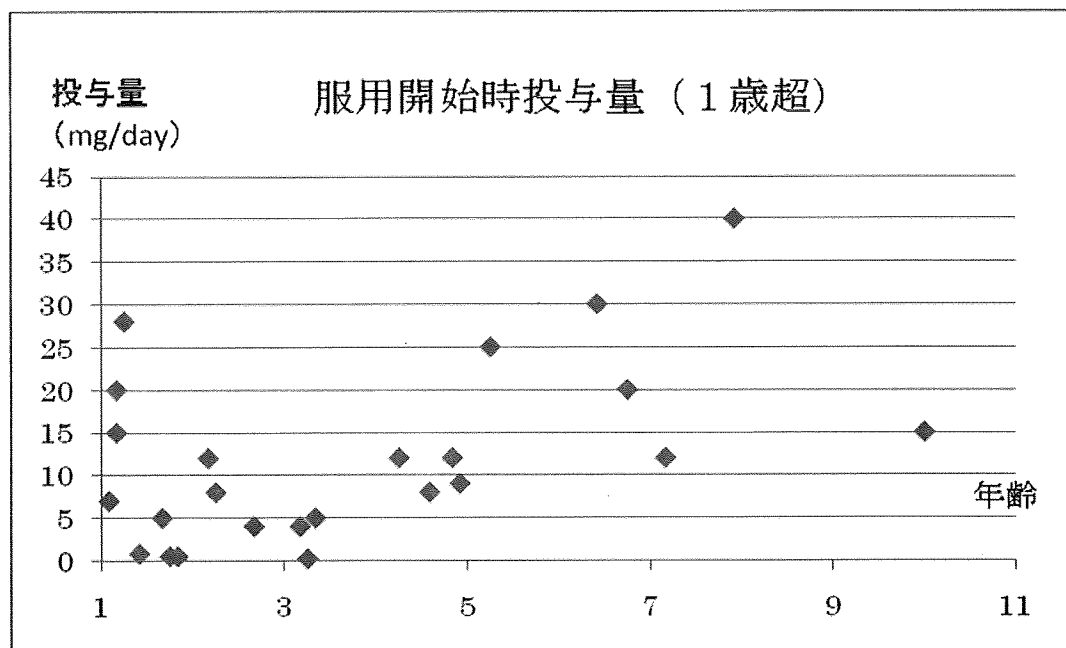


図 3-6 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

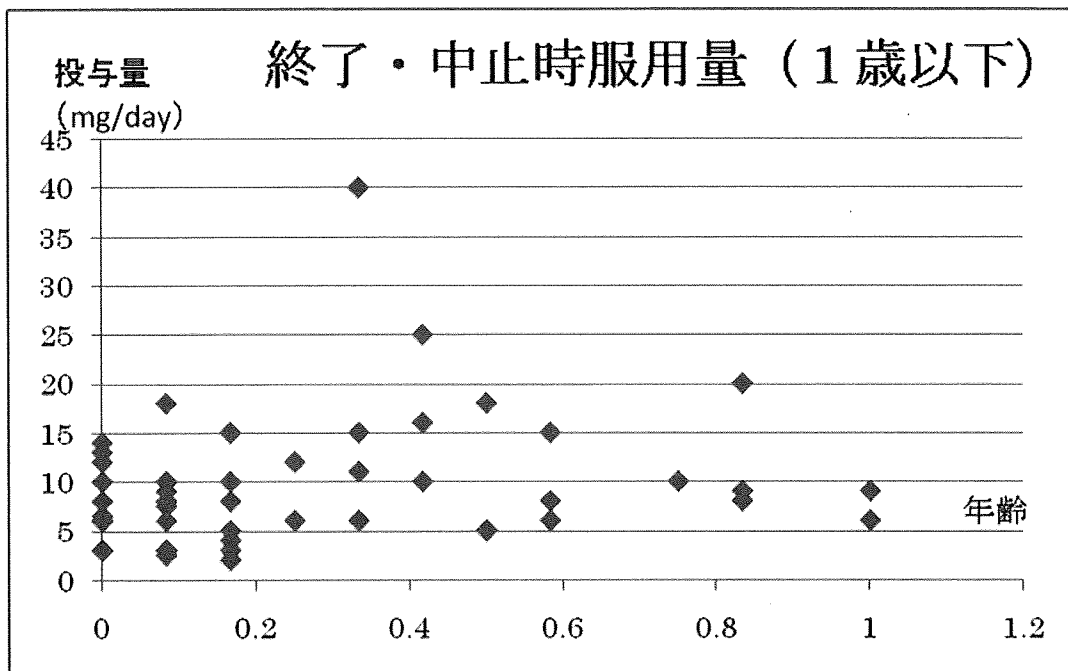


図 3-7 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

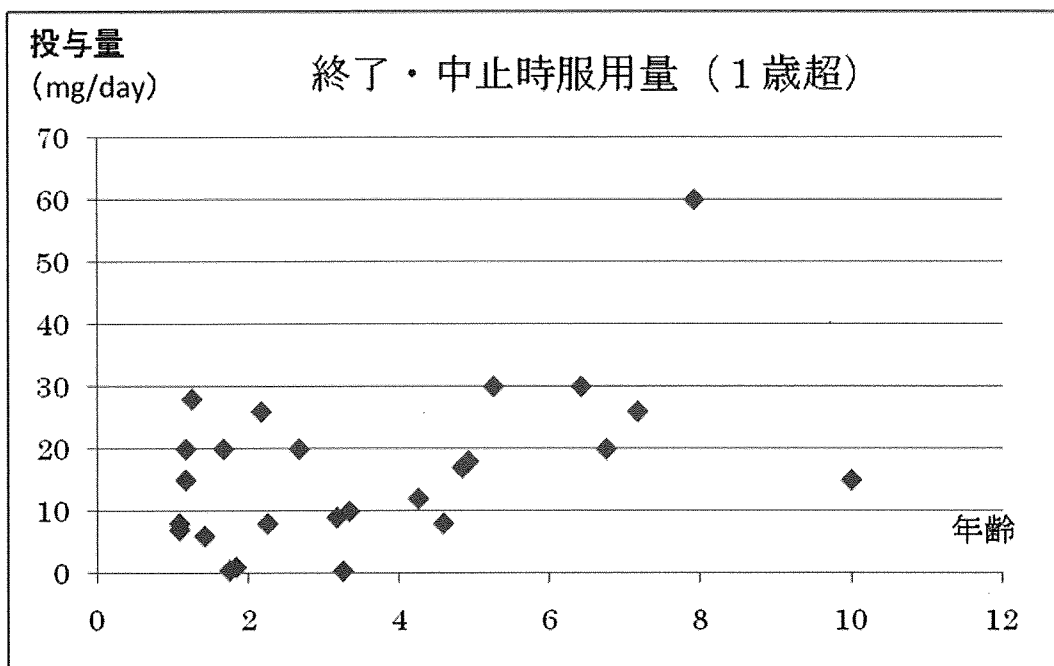


図 3-8 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

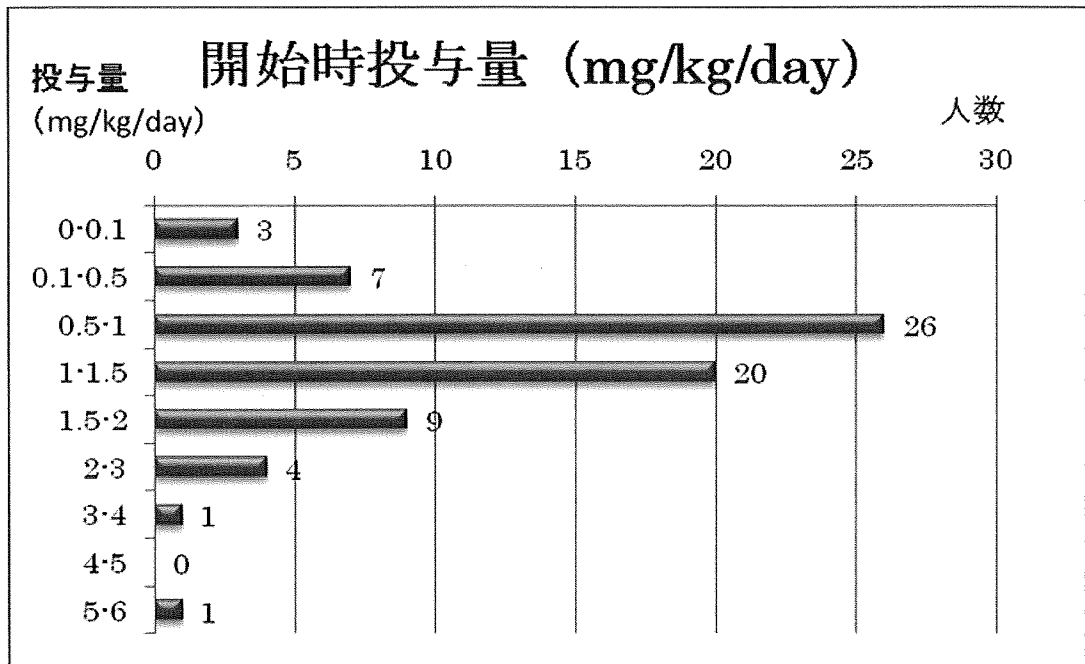


図 3-9 プロプラノロール塩酸塩錠 (粉碎投与)

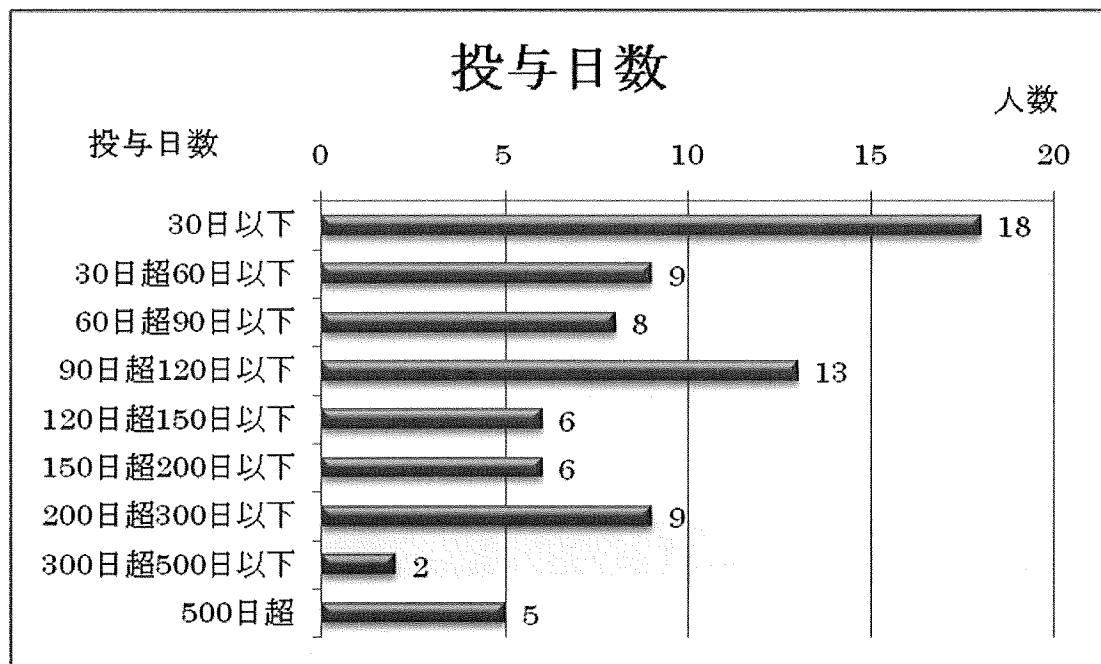


図 3-10 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

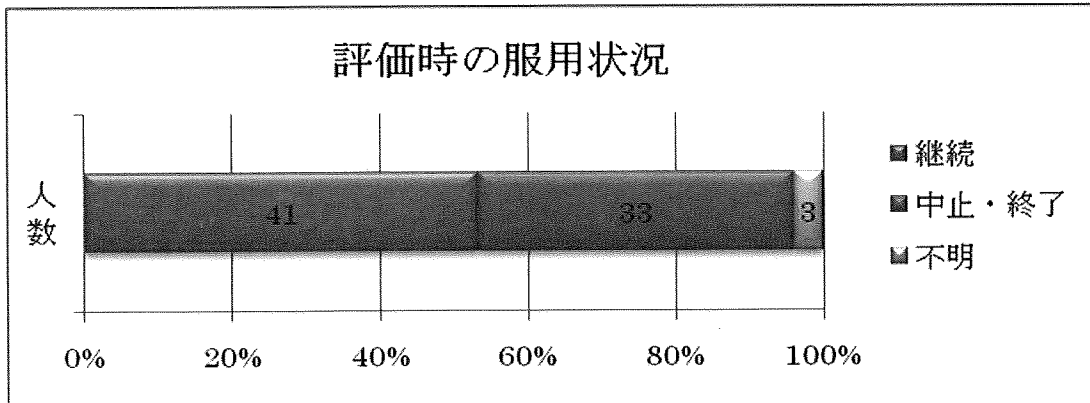


図 3-11 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

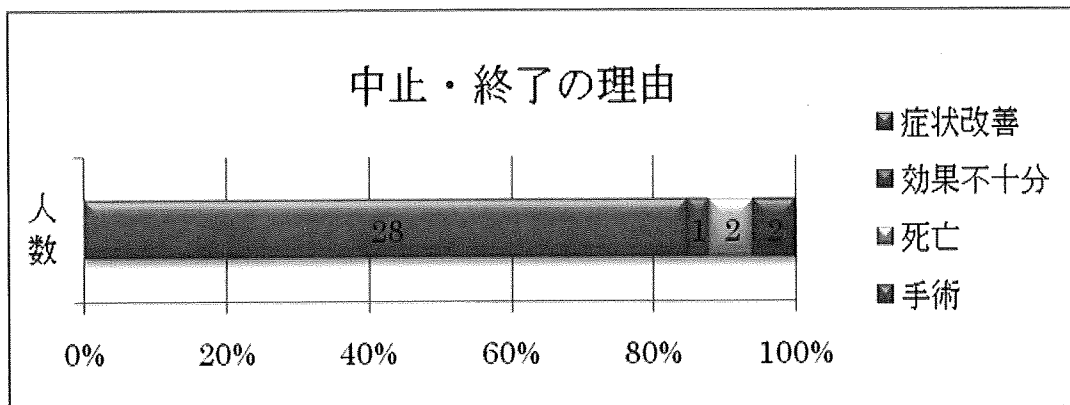


図 3-12 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

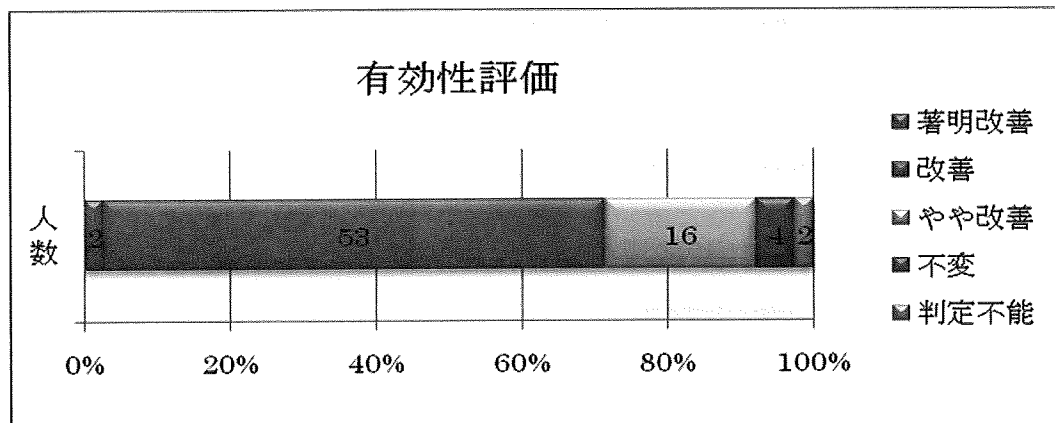


図 3-13 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

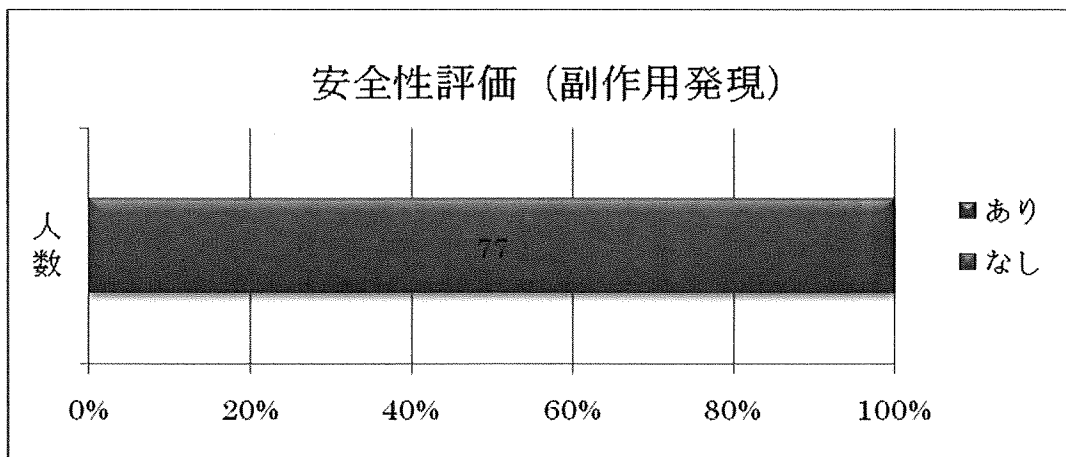


図 3-14 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

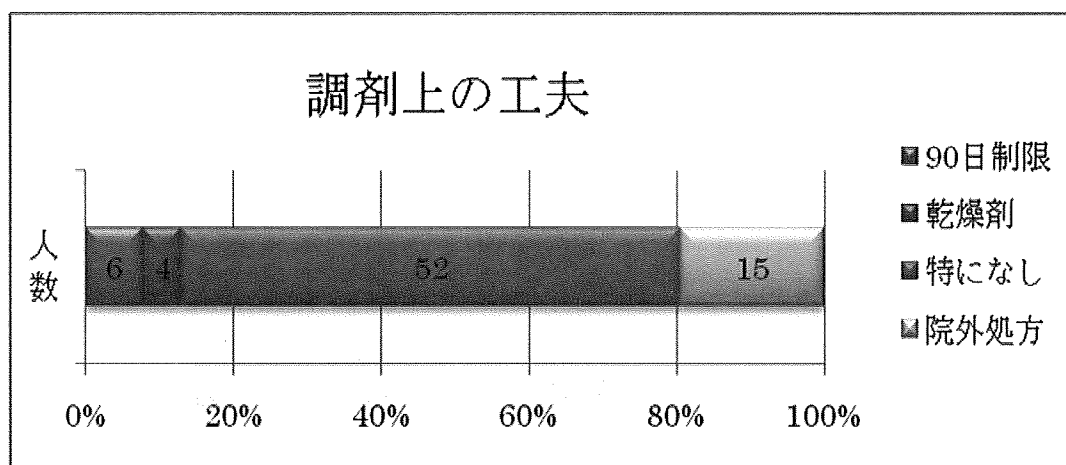


図 3-15 プロプラノロール塩酸塩錠（粉碎投与）

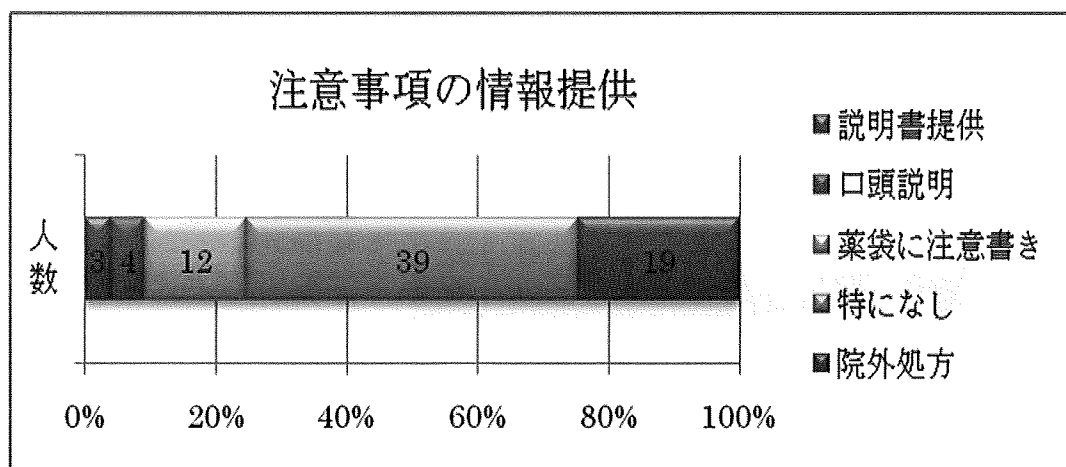


図4-1 ベラプロストナトリウム錠（粉碎投与）

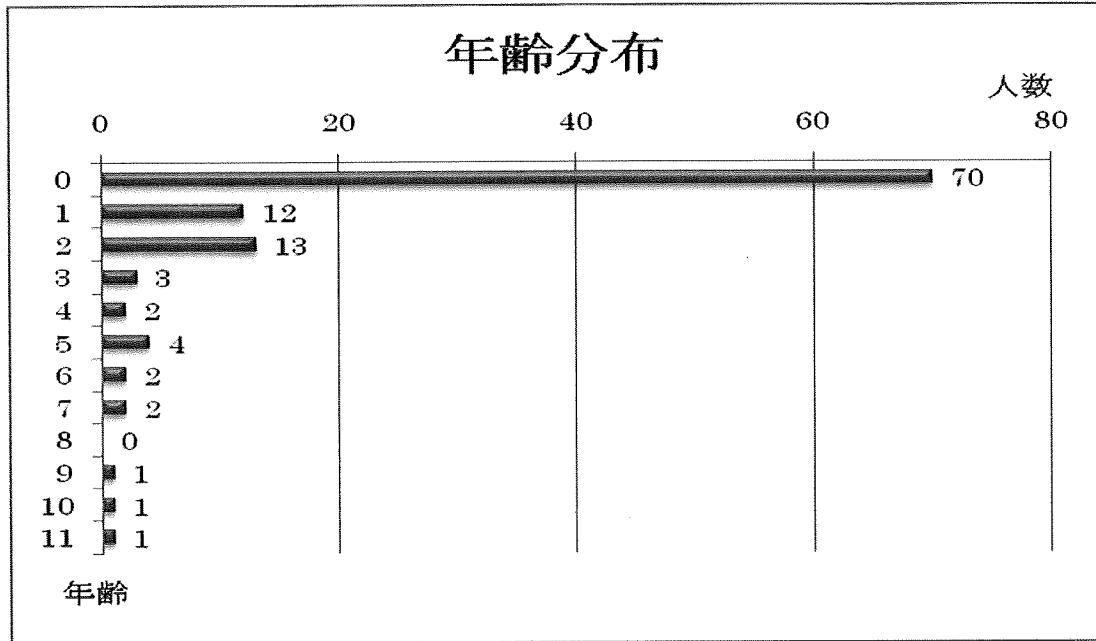


図4-2 ベラプロストナトリウム錠（粉碎投与）

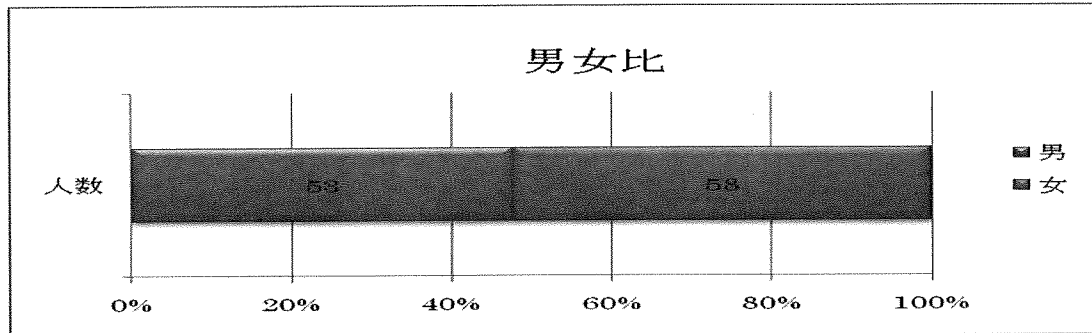


図4-3 ベラプロストナトリウム錠（粉碎投与）

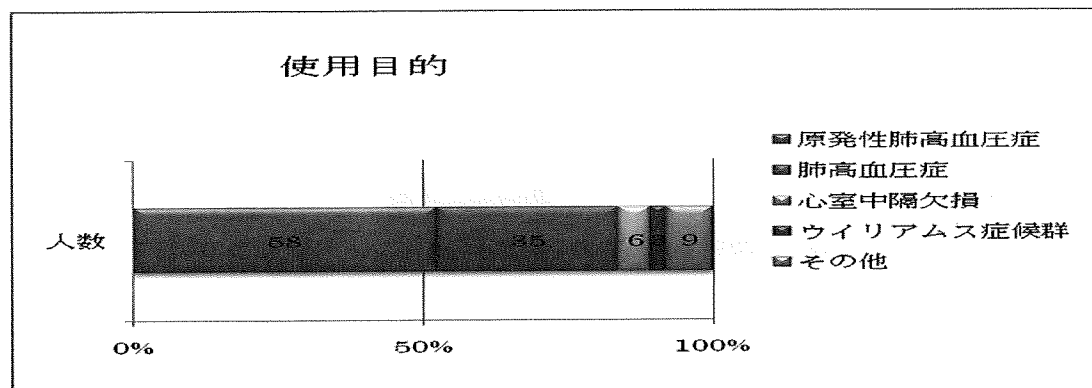


図 4-4 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

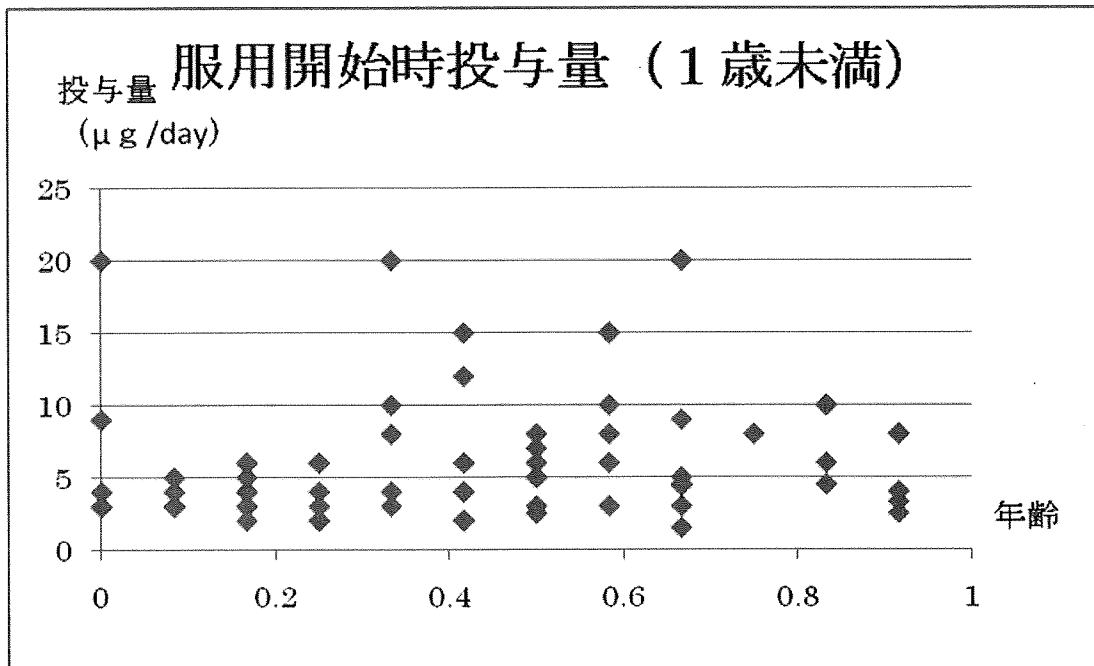


図 4-5 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

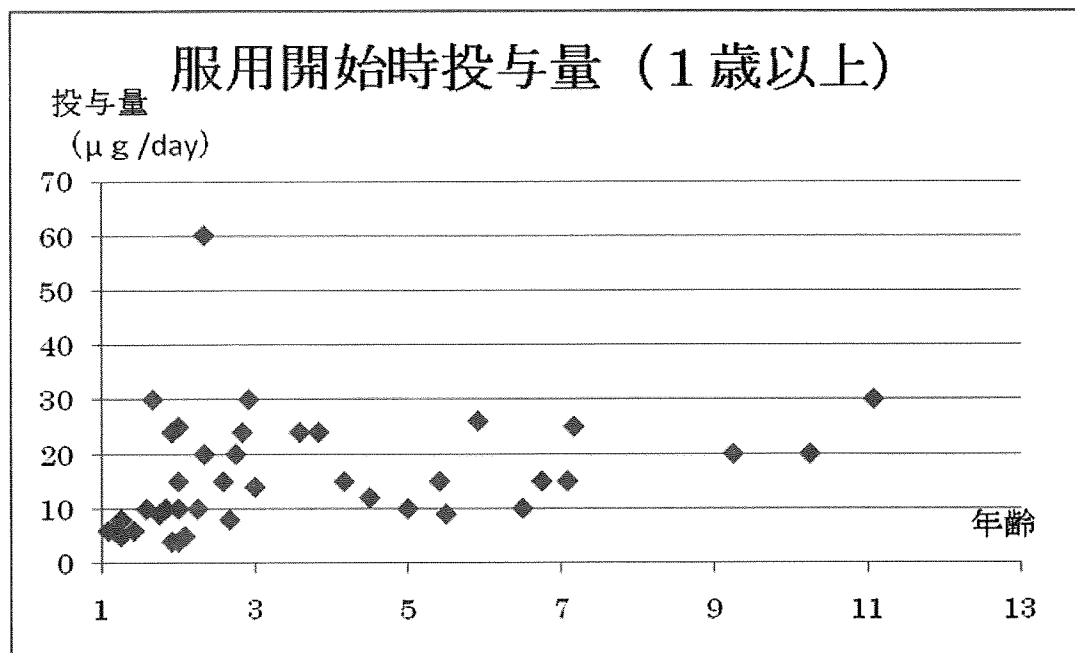


図 4-6 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

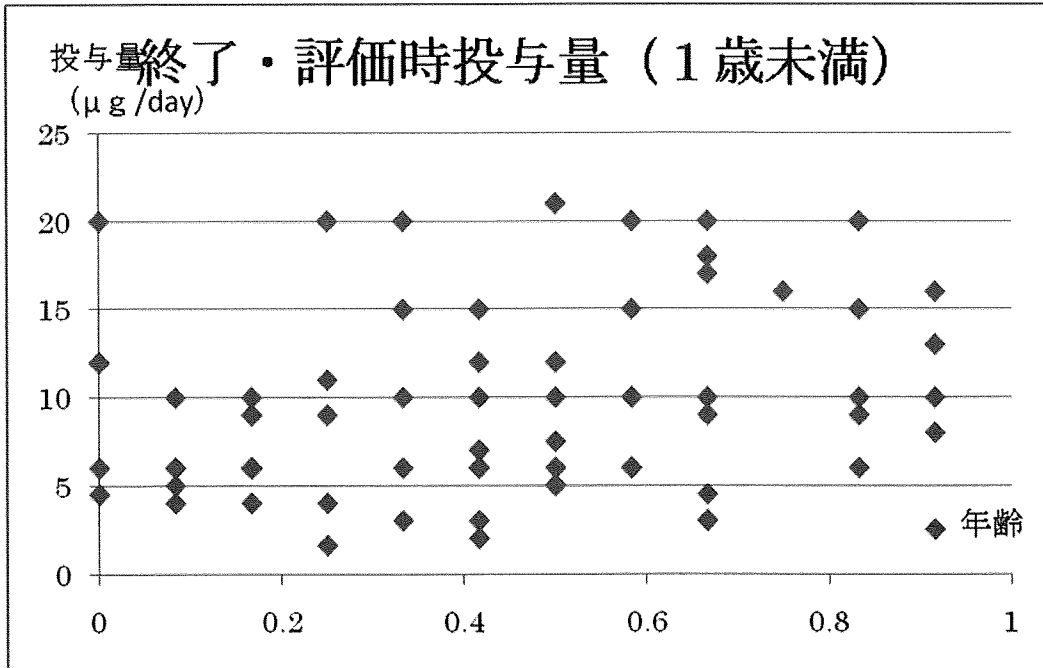


図 4-7 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

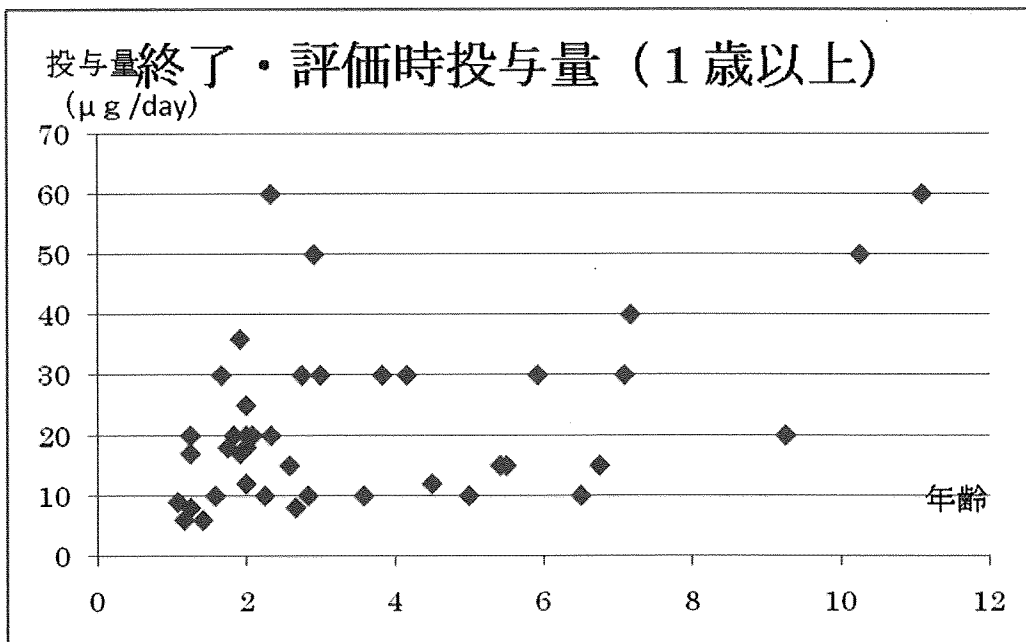


図 4-8 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

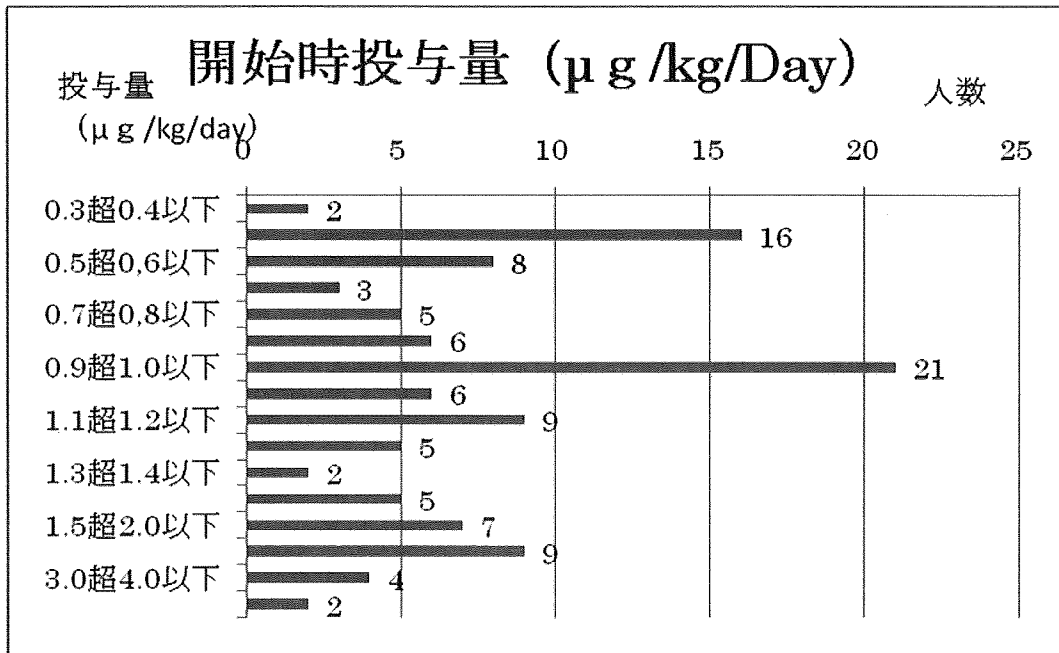


図 4-9 ベラプロストナトリウム錠 (粉碎投与)

